



平成29年2月22日



広島大学



第2弾

3月4日（土）エディオンスタジアム広島で啓発活動

サンフレッチェ広島とのコラボレーション
～てんかんへの正しい理解の普及を～

広島大学病院（てんかんセンター）は、3月4日（土）エディオンスタジアム広島で、てんかん疾患啓発活動の第2弾を行います。

世界的なてんかん疾患啓発活動である「パープルデー（Purple Day）」は、毎年3月26日です。パープルデーとは、紫色の物を身に着けて、てんかんを正しく知ってもらおうという運動です。

広島大学病院（てんかんセンター）は昨年9月から、紫をチームカラーとするサンフレッチェ広島とコラボレーションをして、てんかん疾患の啓発活動に取り組み始めました。



広島大学病院（平成27年度広島県てんかん診療拠点機関に指定）がサンフレッチェ広島とコラボレーションすることで、一人でも多くのサポーターやそのご家族に、てんかんに対する正しい理解を持っていただき、てんかん患者さんが過ごしやすい社会の実現をめざします。



つきましては、下記のとおり、2017年3月4日（土）、サンフレッチェ広島対清水エスパルス戦において、10時からてんかん疾患啓発活動を行います。エディオンスタジアム前広場に啓発ブースを設置し、缶バッチの配布や寄せ書き、大型映像装置でのサンフレ選手による啓発メッセージを放映します。

ご多用の折とは存じますが、取材くださいますようお願い申し上げます。

記

日時：2017年3月4日（土）10時から

場所：エディオンスタジアム広島 お祭り広場

啓発活動：缶バッチの配布、啓発資料の配布、大型ビジョンでのビデオメッセージ放映など

以上

世界に広がる「てんかん」啓発キャンペーン

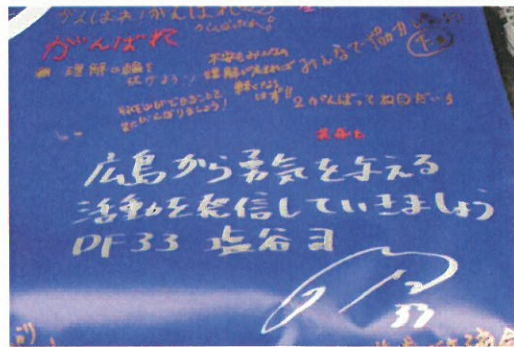
3.26 PURPLE DAY

パープルデーとは?

毎年3月26日にてんかんへの関心、理解を高めるために、世界の各地
につけ、世界中で活動が行われています。

サンフレッチェは2009年、カナダの国境を越えた5年連続のワールドカップ
によって知られるようになった、サッカーのパープルデー(てんかん啓発の
イヤー)である。エディオンスタジアム広島にも行われ、今年サンフレッチェ
はてんかんに寄り添い、病気についての理解を深め、ともに闘い、
い、世界中のてんかんを闘う人が自分から出して一人ではいかに
知ってもらおうと、一般の人々にもてんかんに関する正しい知識を
広めることを目指しています。

広島大学病院てんかんセンター × SANFRECCCE HIROSHIMA FC



(去年9月の第一回啓発活動の様子)

【本件に関するお問い合わせ】

広島大学病院 てんかんセンター長
飯田 幸治 診療准教授
TEL 082-257-5227 fax 082-257-5229

【本件報道に関するお問い合わせ】

広島大学大学院
特命広報・調査担当役 菅川(すげかわ) 幹人
TEL 082-257-5418 fax 082-257-5087